

指定校番号	31030	学級活動	生徒会活動	○	学校行事	別紙様式2
-------	-------	------	-------	---	------	-------

令和元年度生徒指導集中対策及び生徒指導実践指定校「特別活動の取組事例」

学校名	海田町立海田中学校	校長	大田 稔	生徒指導主事	小田 一治
-----	-----------	----	------	--------	-------

取組事例名	『体育祭』
--------------	-------

取組における育てたい資質・能力					
------------------------	--	--	--	--	--

人間関係形成		社会参画		自己実現	
先輩と後輩の良好な関係	3	主体性・積極性・責任感	2	自己肯定感	1

取組のねらい					
---------------	--	--	--	--	--

体育祭に主体的に参加することによって、3年生は「リーダー学年としての意識」、2年生は「先輩として1年生に見せるべき姿」、1年生は「海田中生徒としてのあり方」を学ぶ場とする。

取組の具体的内容	取組の創意工夫 『リーダーと教員の連携』
----------	-------------------------

体育祭で行う入場行進, 集団演技などを3年生の団長や応援リーダーが中心になり, 1・2年生に指導した。また, 学年の競技に関しては各クラスのリーダーが中心となり, 学級の生徒をリードした。それぞれの練習の前後に教員とのミーティングを密に行い, より効果的な練習を行うことができた。また, 3年生は全体練習にかかわる道具の準備なども積極的に行った。



生徒に様々な取組を任せる上で演技の内容が全校生徒にとって難しすぎたり, 簡単すぎたりしないように保健体育科, 3学年の担任を中心にリーダーと連携を取り合った。その結果, 体育祭の各練習は生徒のやる気を引き出す, 非常に充実したものとなった。生徒の実態を把握した上での教員の生徒のかかわりによって, 生徒が上手く流れに乗り, 生徒, 教員ともに前向きに練習に取り組むことができた。

取組の成果と課題					
-----------------	--	--	--	--	--

全校生徒のアンケート「自分にはよいところがあります」の肯定的な評価が平成30年12月の77.0%, 令和元年12月では76.0%で高い数値を記録した。このことから, 生徒たちは自己肯定感を高めることができたのではないかと考えられる。また, 1・2年生の体育祭を終えての感想からも先輩の活動に対する感謝の声が多くあった。体育祭の取組によって生徒と教員が一体感を持つことができた雰囲気は体育祭後も続き, 文化祭での学級での取組に生かされた。

